モデル計画F：認定を目指し、両立支援対策の充実を目指す会社

　　　　　　　　　行動計画

　　　　　　社員が仕事と子育てを両立させることができ、すべての社員がその能力を十分に発揮できるようにするため、次のように行動計画を策定する。

１．計画期間　　　　　年　　月　　日～　　　　年　　月　　日までの　　年間

２．内容

目標１：計画期間内に、育児休業の取得率を次の水準以上にする。

　　　　男性社員・・・取得率を５０％以上にすること

　　　　女性社員・・・取得率を８０％以上にすること

＜対策＞

　●　　　　年　　月～　各職場における休業者の業務カバー体制の検討（代替要員の確保、業務体制の見直し、複数担当者制、多能工化など）・実施

　●　　　　年　　月～　育児休業取得開始日から５日間を有給とする制度を導入する

目標２：小学校入学前までの子を持つ社員の短時間勤務制度を導入する。

＜対策＞

　●　　　　年　　月～　社員のニーズの把握、検討開始

　●　　　　年　　月～　制度導入

　　　　　　　　　　　　社内報や説明会による社員への短時間勤務制度の周知

目標３：　　　　年　　月までに、所定外労働を削減するため、ノー残業デーを設定、実施する。

　＜対策＞

　●　　　　年　　月～　社員へのアンケート調査

　●　　　　年　　月～　各部署毎に問題点の検討

●　　　　年　　月～　ノー残業デーの実施

　　　　　　　　　　　　管理職への研修（年○回）及び社内報などによる社員への周知

　　　　　　　　　　　　（毎月）